

総括

■ 種別

高度・専門機能「救急医療・災害時の医療」を適用して審査を実施した。

■ 認定の種別

書面審査および6月18日に実施した訪問審査の結果、以下のとおりとなりました。

高度・専門機能「救急医療・災害時の医療」 認定

■ 改善要望事項

高度・専門機能「救急医療・災害時の医療」
該当する項目はありません。

1. 病院の特色

貴院は1928年に創立され赤十字病院の使命と責任を果たしてきた。2011年の東日本大震災・津波を契機として防災機能・災害医療の強化が緊急の課題として強く認識された。特に発生が予測される南海トラフ大地震への対応能力が危惧される中、日常の医療機能の強化および災害医療への強靱化が認識され、高台への移転および免震化と機能の高度化が図られた。移転を機会に基本理念を「地域に信頼される、断らない救急医療」に改訂し、理念実現のために、従来の①24時間365日の救急医療実践②患者の医師を尊重した適切な医療③連携した専門性の高いチーム医療に加えて、④救命医療・災害拠点病院機能の強化⑤次世代の救命医療を担う人材の育成を基本方針に掲げ、理念は全職員に共有されている。移転を機に発足した救急ワークステーションは、救急出動の迅速性の向上と救急隊員の実務能力の飛躍の向上に繋がっている。災害対応では救護班、DMATが編成され、多数の災害出動の実績を上げている。赤十字精神に則った貴院の活発な救急医療・災害医療の実践を高く評価するとともに、今後の益々の発展を祈念する。

2. 地域の救急医療を支える効果的な仕組み

貴院は2019年の移転を機会に救急部門の進化を目指して基本理念に「地域に信頼される、断らない救急」を掲げ、理念実現のため、5つの基本方針を策定して全職員に共有しており適切である。地域の救急医療・災害医療の拠点としてラピッドレスポンスカーの導入、ドクターヘリの受け入れなど高知県中央医療圏の中核病院として機能している。救急車の応需率は96%と高く、不応需例については原因を把握・分析して管理会議に報告されている。移転を機に救急ワークステーションの

運用を開始して迅速な対応に加えて、救急隊員の OJT として事後検証等の教育効果が飛躍的に向上していることは評価したい。また、市民へのミニ講座や地域医療者への出前講座等にも取り組まれ、組織的な活動がなされており適切である。

組織図が改訂され、診療部門、看護部門、検査部門、放射線部門等を網羅した指揮命令系統が明示されている。必要な人員は確保され、臨床工学技士が 24 時間常駐して医療機器の不具合に対応出来る体制になっている。平日日勤帯は救急担当の医師事務支援者が紹介状・診断書作成、TRISS 法による予測生存率等のデータ入力を行って医師の負担軽減策が取られている。手順に基づいたベッドコントロールが行われ、救急患者の受け入れを調整しており、受け入れ困難な場合にも適切な対応がされている。

3. 救急医療への適切な対応

「断らない救急」を実行するために、院内で柔軟に対応することで情報を共有して受け入れる体制を確立している。「地域から信頼される救急」を構築し実践に務めていることは評価できる。救急患者の受け入れ後の対応については手順やマニュアルに基づいた適切な初期診療が行われており、また、緊急度判定が行われ、事後検証によって判定の適切性が確認されている。緊急時の検査・診断に迅速に対応できるよう技師の当直体制を整備している。画像の読影報告は未読をチェックする仕組みを持ち、通知の仕組みを構築している。救急部門の検査・診断ともに迅速に対応できるよう設備が整備され、運用も徹底していることは高く評価できる。救命救急センターの運営は「救命診療部」により一元的に行われ、麻酔科と協働して緊急手術に対応している。緊急手術の緊急度による連携体制を構築して迅速な準備と対応が可能な体制が整備され病院全体を挙げて協働体制を運用していることは評価できる。感染症の疑われる患者については時間的・空間的な配慮とともに、必要時に陰圧室が活用されている。

診療録と看護記録の適正な運用を心がけており、的確な経時的記載が可能となるよう配慮をしている。なお、診療録の記載状況を確認する手順については、検討を検討したい。患者・家族へのプライバシーの保護や説明時の環境への配慮が行われ、指導内容等への資料等の活用が行われている。

4. 救急部門の質改善に向けた取り組み

救急医療に関する教育や研修は部門内にとどまらず、院内での支援体制がある。院内での教育や研修、訓練についても委員会にて企画し実施を記録に残し評価へと繋げている。学会への参加・発表は活発に行われており病院全体で支える仕組みがある。

多職種カンファレンスを実施することで診療の質を向上させるための活動を意識している姿勢は評価でき、今後も継続した診療の質向上に努められることが期待される。死亡症例検討会や CPC 等で臨床と病理の統合・照合が図られ、臨床の質向上に寄与している。なお、クリニカルパスは経過観察病床あるいはオーバーナイト病床の運用経験から、内容を検証してパス適用を拡充する取り組みも期待したい。

救命救急センターにおける診療データは院内統計として集積され、救命救急センター運営委員会で報告し共有され、内容の検討や活用がなされている。なお、今後の救急医療の高度化を目指す上で、病院の救急医療における臨床指標（アウトカムならびにプロセス指標等）については、検討を期待したい。

5. 災害時の適切な対応のための体制

「高知県災害時医療救護計画」に基づいた災害時の対応を含めた運営方針が策定されている。BCP（業務継続計画）も策定され、訓練も定期的実施することで計画遂行上の問題点や課題の検証を通して計画の改変を行い、実効的な計画策定を継続することに務めていることは評価できる。地域行政との連携を踏まえた研修、訓練を通して地域全体の災害対応能力向上に寄与していることは極めて高い災害対応能力を有している判断できる。多数傷病者発生時の院外派遣体制は確立されており、数多くの派遣実績を有している。日本赤十字社の病院として常設・医療救護班を編成し、規程により参集ならびに派遣計画は策定されており、過去の事案においても日本 DMAT、日赤救護班の双方で実稼働した実績を有していることは高く評価できる。派遣活動に対する後方支援体制も確立しており、その能力は四国全域において中心的な役割を果たしていることから極めて優れたものである。南海トラフ巨大地震や豪雨浸水災害等の大規模自然災害発生を想定した「大規模災害時受援計画」も策定・整備されている。同時に赤十字救護班や日本 DMAT 等の他組織からの受援の受け入れ要領も明記し、訓練を実施していることは評価できる。「原子力災害避難等実施計画」に基づき、NBC 災害対応の手順を策定し資器材も整備しており、今後も中心的な役割を果たし地域の体制を拡充していくことが期待される。

1 地域の救急医療を支える効果的な仕組み

評価判定結果

1.1	救急部門の地域における役割、基本方針と連携体制	
1.1.1	地域における役割を踏まえた救急部門の運営理念・運営方針を明確にしている	Ⅱ
1.1.2	地域における役割と連携体制が適切に定められている	Ⅱ
1.1.3	地域における役割と連携体制の改善に努めている	Ⅱ
1.1.4	地域および他施設の医療従事者・救急隊員などの教育に関与している	Ⅱ
1.2	救急部門の体制の確立	
1.2.1	救急医療を提供するための組織体制が確立している	Ⅱ
1.2.2	救急部門に必要な人員が確保されている	Ⅲ
1.2.3	救急患者の記録入力支援体制が確立している	Ⅱ
1.2.4	救急医療に必要な施設・設備が整備されている	Ⅱ
1.2.5	救急患者を受け入れる病床が確保されている	Ⅱ

2 救急患者への適切な対応

評価判定結果

2.1	チーム医療による診療・ケアの実践	
2.1.1	救急患者を適切に受け入れている	Ⅱ
2.1.2	救急患者受け入れ後の対応が適切に行われている	Ⅱ
2.1.3	緊急時の検査・診断に迅速に対応している	I
2.1.4	救急患者の手術を適切に実施している	Ⅱ
2.1.5	救急患者の受け入れや対応における危機管理が適切に行われている	Ⅱ
2.1.6	救急部門において早期のリハビリテーションを適切に行っている	Ⅲ
2.1.7	救急医療の記録を適切に記載している	Ⅲ
2.1.8	患者・家族への配慮や指導がなされている	Ⅱ

3 救急部門の質改善に向けた取り組み

評価判定結果

3.1 質改善に向けた取り組み

3.1.1	救急医療に関する教育・研修を行っている	Ⅱ
-------	---------------------	---

3.1.2	診療の質向上に向けた活動に取り組んでいる	Ⅲ
-------	----------------------	---

3.1.3	救急医療の質改善に必要なデータを活用している	Ⅲ
-------	------------------------	---

4 災害時の適切な対応のための体制

評価判定結果

4.1 災害時の医療支援と院内受け入れ対応のための体制

4.1.1	地域における役割を踏まえた災害時の対応に関する運営理念・運営方針を明確にしている	Ⅱ
-------	--	---

4.1.2	多数傷病者発生時の院外派遣体制が整備されている	Ⅰ
-------	-------------------------	---

4.1.3	多数傷病者発生時の院内受け入れ体制が整備されている	Ⅱ
-------	---------------------------	---

4.2 特殊災害への対応

4.2.1	病院の指定された役割分担に基づく特殊災害への対応のための体制が整備されている	Ⅱ
-------	--	---